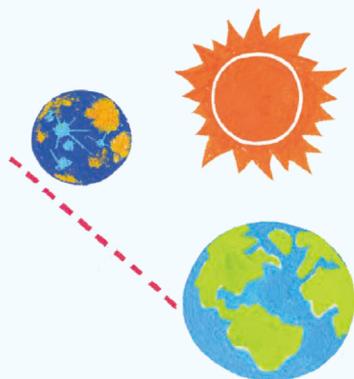


星のソムリエが「六本木天文クラブ」2021年の見所を紹介!



5/17 水星が最大離角

水星、見たことありますか?肉眼でも見える5つの惑星(水・金・火・木・土)のうち、水星はレアキャラ。いつも太陽のすぐ近くにあるために、なかなか見かけることがありません。そんな水星を見つけるチャンスが、最大離角の頃!水星が太陽からもっとも離れた位置に来る最大離角の頃なら、夜空にきらっと輝く水星を見つけられるかも?

5/26 皆既月食

満月が地球の影にすっぽり隠れて見えなくなってしまう現象が、皆既月食。太陽・地球・月が一直線上に並ぶことで起こる、これまたレアな現象です。でも実は、皆既中の月の姿はうっすらと赤く光って見えるのです。ぜひご自身の目で確かめてみましょう。



7/7 七夕

天に流れる天の川、その両岸に離れ離れとなってしまったのは織り姫と彦星。七夕は、そんな二人に許された年に一度の逢瀬の日。さすがに天の川を東京の夜空に探すことはできませんが、ベガ(織り姫)とアルタイル(彦星)を見つけるのはなんのその。みんなで見つけ届けあげましょう。



9/21 中秋の名月

夜風もだんだん涼しくなり、秋がよいよ深まってくるこの季節。東京の夜空に浮かぶ名月に、秋の風情を感じてみてはいかがでしょう?今年の十五夜は9月21日の夜。10月18日に見られる十三夜の月も合わせてどうぞ

10/25 月の出をみる会

江戸の昔、東京湾を望む港区は月見の名所でした。月の出を拝む「二十六夜待」は、江戸の人々にとっての一大イベント。その魅力を現代に味わおうと思うならば、スカイデッキにお越しあれ。眼下に広がる東京の街の向こうに浮かび上がる月の姿を、一緒に楽しみましょう。

12/13・14 ふたご座流星群

流れ星を見たい!そうお考えであれば、お勧めするのはふたご座流星群の日。毎年、安定して流れ星を流してくれる、ありがたい流星群です。流れ星に出会うコツは、長時間、じっくり見ること。寒さに負けないよう、ぜひ暖かい格好でお越し下さい。

